

霧島市地域公共交通活性化協議会

平成20年2月26日設置
平成20年2月26日連携計画策定



概要

公共交通の空白地域の解消、病院・学校等へのアクセス向上のためにコミュニティバス(溝辺ふれあいバス、福山ふれあいバス、霧島高校通学対応バス)の実証運行を行う。

○コミュニティバスの実証運行

平成20年4月から3エリアでコミュニティバスの新規運行(実証運行)を開始している。

【溝辺ふれあいバス】

溝辺地区の交通空白地域の解消のためにコミュニティバスを運行し、高齢者等の交通移動手段を確保する。

【福山ふれあいバス】

福山地区の交通空白地域の解消と牧之原小学校、中学校の交通移動手段を確保するために、コミュニティバスの運行を開始し、高齢者や児童、生徒の交通手段を確保する。

【霧島高校通学対応バス】

平成20年4月に開校した県立霧島高校へのアクセス向上のために、霧島、牧園地区間にコミュニティバスを運行する。

○公共交通の利用促進及び事業計画の見直しの検討

平成20年度に策定した霧島市地域公共交通計画を踏まえ、実証運行事業の見直しや利用促進方策等について検討を行う。

- ・利用者ニーズにあった多様な輸送手段の検討
- ・コミュニティバス等の時刻表の配布、ホームページの更新等

※市の独自負担含む

